

ドル円は 106 円台半ばまで上昇

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 栗田 大地

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 2 年(2020 年)8 月 12 日

前営業日の市況

東京市場のドル円相場は 105.99 で寄り付いた後、概ね同水準で推移した。欧州時間に入り、対ユーロでドル売りが優勢となる場面では、ドル円も弱含み、一時安値 105.94 まで下落した。だが、米国時間に入ると、米金利の上昇に連れてドル円は反発。ロシアでの新型コロナワクチン承認が好感され、株価が堅調に推移したことも支えとなり、ドル円は 7 月 24 日以来となる高値 106.68 まで上昇した。だが、終盤にかけて、マコネル共和党上院院内総務が追加経済対策を巡る与野党協議の行き詰まりを示唆したとの報道を受け、株価が下落に転じると、ドル円も上値を抑えられ、結局 106.50 で引けている。

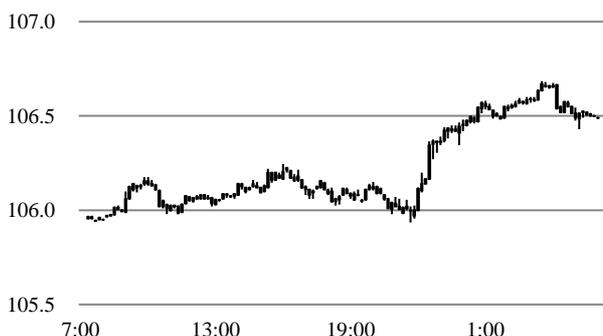
本日のポイント

足元では史上最低水準まで落ち込んでいた米金利が反発の兆しを示し、ドル円も約 2 週間ぶりに 106 円台半ばまで回復している。11 月の米大統領選を巡り、昨日は民主党バイデン候補が副大統領候補にハリス上院議員の指名を発表するなど動きもみられる。だが、大統領選に向けた思惑から、追加経済対策を巡る与野党交渉は予断を許さない状況が続いており、株価の上昇にも一服感が出ている。先行き不透明感が高まるなか、ドル円の一方向的な上値追いも想定しづらく、上昇余地は限定的となろう。(栗田)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
106.00~107.00	1.1680~1.1780	124.30~125.50

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	105.99	106.68	105.94	106.50
EUR/USD	1.1737	1.1809	1.1722	1.1740
EUR/JPY	124.46	125.48	124.44	125.03
GBP/USD	1.3071	1.3132	1.3044	1.3049

	終値	(前日比)
日経平均	22,750.24	+ 420.30
ユーロストック 50	3,332.12	+ 72.41
FTSE100	6,154.34	+ 103.75
ダウ工業	27,686.91	- 104.53
ナスダック	10,782.82	- 185.54
上海総合指数	3,340.29	- 38.96
CRB 商品指数	146.86	- 0.72
WTI 原油先物	41.61	- 0.33
金先物	1,946.30	- 93.40
VIX 指数	24.03	+ 1.90

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.103 %	0.013 %	0.033 %	0.021 %
独国債	-0.681 %	0.022 %	-0.478 %	0.048 %
米国債	0.151 %	0.019 %	0.642 %	0.065 %
英国債	0.003 %	0.032 %	0.200 %	0.069 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.020 %	+ 0.000 %
ユーロ円金利先物	100.035 p	- 0.015 p
円-LIBOR6 ヶ月	-0.02733 %	+ 0.00034 %
円 TIBOR6 ヶ月	0.12636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	0.10 %	+ 0.00 %
米国 TB3 ヶ月	0.0989 %	+ 0.0074 %
USD-LIBOR6 ヶ月	0.33688 %	+ 0.00375 %
EURIBOR6 ヶ月	-0.42600 %	- 0.00400 %
GBP-LIBOR6 ヶ月	0.12463 %	- 0.00200 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 8月10日

※OPEN は日本時間午前9時、CLOSE は日本時間翌日午前7時。(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:50	日	経常収支(6月・億円)	1,326	1,675
14:00	日	景気ウォッチャー調査-現状(7月)	40.0	41.1
14:00	日	景気ウォッチャー調査-先行き(7月)	44.0	36.0
18:00	独	ZEW 景況感調査(現況指数、8月)	▲69.5	▲81.3
18:00	独	ZEW 景況感調査(期待指数、8月)	55.8	71.5
21:30	米	生産者物価指数(前年比、7月)	▲0.7%	▲0.4%

時刻	地域	イベント
0:00	米	リッチモンド連銀パーキン裁判討論会参加
1:00	米	サンフランシスコ連銀デイリー総裁講演
4:00	米	サンフランシスコ連銀デイリー総裁討論会参加

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
18:00	ユ	鉱工業生産(前月比、6月)	10.0%	12.4%
21:30	米	消費者物価指数(前年比、7月)	0.7%	0.6%
3:00	米	財政収支(7月・億ドル)	▲1,375	▲1,197

時刻	地域	イベント
23:00	米	ボストン連銀ローゼンゲン総裁討論会参加
0:00	米	ダラス連銀カプラン総裁講演
4:00	米	サンフランシスコ連銀デイリー総裁講演
7:00	米	ダラス連銀カプラン総裁討論会参加

照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 亀井 純野

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFG Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。